

施工される方へ

この取扱説明書は施工後、必ずお客様へお渡しください。

取扱説明書

めっちゃうすフロア

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■本製品を廃棄する際は、法律や自治体のルールに従って適切に処理してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。 ■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。	 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
---	----------------------------------	--	--

 注意			
 禁止	●フローアの端部、切れ端、カットした部分には直接触れない 直接触れると、けがのおそれがあります。	 禁止	●使用前に製品に損傷がないか点検し、損傷部は使用しない 損傷したものを使用すると、転倒したり、けがのおそれがあります。
 必ず守る	●接着剤を使用する際は、換気を十分に行う 守らないと、健康を害するおそれがあります。	 必ず守る	●必ず指定の専用両面テープを使用する 使用しないと、はがれ・突き上げなどの原因となり、けがのおそれがあります。
 必ず守る	●施工する際は、軍手や作業着などの保護具を適正に着用する 適正に着用しないと、けがのおそれがあります。	 必ず守る	●作業でカッターを使用する際は、十分注意する 十分注意しないと、けがのおそれがあります。

施工上のご注意

- この商品は既存の木質床面に直貼りする戸建て住宅の改裝用木質床材です。
(クッションフロア・カーペット・じゅうたん・畳・二重床および直貼り工法の床材の上には施工できません。また、本商品の重ね貼りはできません。体育館や講堂などの広い場所や土足で使用する場所への施工はお避けください。)
- 床下暖房の上には施工できません。
- 下地が腐朽していたり、はく離がある場合は下地材を貼り替えてください。
- 欠けたり折れたりしやすいので、取り扱いには十分ご注意ください。また、開封後、商品を立て掛けたりしないでください。欠けや曲がり防止のため、必ず平らな場所で保管してください。
- この商品は専用両面テープで施工します。さね部への釘打ちは行わないでください。

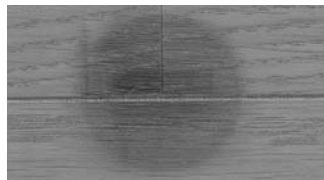
美しい床での快適な暮らしには、床への配慮や、日ごろのお手入れも必要です。

傷・へこみを防ぐために



重量物やいすの引きずり・物の落下・砂などのこすれによって起こります。

しみ・色あせなどを防ぐために



水やアンモニアなどが床材の内部に浸透するとしみが生じるおそれがあります。床にこぼした場合は、すぐにふき取ってください。

■しみ・色あせの原因となるもの

水、コーヒー、しょう油、薬品、カビ取り剤、毛染液、パーマ液、靴墨、ペットの排泄物など

直射日光

ひび割れや変色を防ぐため、窓からの直射日光が長時間当たらないようにカーテンなどで直射日光をできるだけ遮ってください。

雨水の吹き込み

雨水が吹き込んだ場合は、すぐにふき取ってください。

いすの脚

いすの足にゴムキャップやフェルトなどをつけると傷を防げます。

土足

上履き用ですので、土足でのご使用はお避けください。

車いす

すり傷の原因になりますので、タイヤに付着した砂はきれいに落としてください。しみの原因になりますので、床に付いた土や泥はすぐにふき取ってください。また土や泥が床に付着した状態で放置すると、しみの原因にもなりますのでご注意ください。

冷蔵庫

冷蔵庫（とくに大型タイプ）を移動させるときは、引きずらないようにご注意ください。

電気カーペット

電気カーペット対応商品ですが、床表面に断熱性のあるシートを敷くなどして熱をやわらげてください。

温風ヒーター

温風が床表面に直接当たらないようにマットを敷いてください。

部屋の過乾燥

エアコンや強制排気型の暖房装置などを連続運転する場合、加湿器などで湿度を調整してください。望ましい湿度は45～70%です。

重量物

ピアノなどの重量物を置く場合は根太や下地の補強をした上で、脚部に敷板やインシュレーター（皿上のピアノ用台座）などを敷き、重量を分散させてください。また、移動させる時は引きずらないようにご注意ください。

ペット

ペットの爪で、引っかき傷が発生するおそれがあります。また、排泄物はしみ・変色の原因となりますので、ペット専用のトイレの周辺にはマットなどを敷いておくことをおすすめします。

たばこ

火のついたたばこを落とした場合、すぐに取り除いてください。こげ跡がつくと取れません。また、たばこのヤニはアルコールをしみ込ませた布などでふき取ってください。

観葉植物

深めの水受け皿を使用し、床に水がこぼれないようにしてください。

お手入れのしかた

●基本は、からぶき

日常は、乾いたモップやぞうきんで床表面の汚れを落としてください。

※化学モップはドライタイプをご使用ください。
※変色するおそれがありますので、化学モップを長時間床に放置しないでください。

●ひどい汚れは、固く絞ったぞうきんで

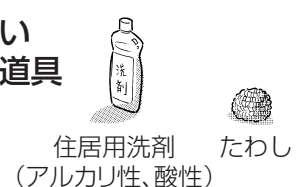
からぶきで落ちない汚れは、ぞうきんをぬらし、固く絞ってからふき取るか、中性洗剤などをご使用ください。

※ぞうきんを絞らずに水ぶきすると、水分によるひび割れ・反り・膨れが生じる場合があります。
※中性洗剤を使用した場合は、洗剤成分をきれいにふき取ってください。

○使える洗剤・道具



✕使えない洗剤・道具



上手なワックスがけの方法

床に美しいつやを与え、傷・汚れから守ります。

●ワックスがけの頻度は半年に一度が目安です。天気の良い日に行ってください。
●滑りによる転倒防止のため、「ニス塗り木質床用」「塗装木質床用」と表示された水性樹脂ワックスをおすすめします。
※ワックスはく離剤・ロウタイプのワックスはご使用にならないでください。

1. 汚れを取り除きます

乾いたモップやぞうきんで汚れを取ります。汚れが残っていると、ワックスがきれいに塗れない場合があります。

2. 部屋の隅から均一に塗ります

床表面が十分に乾燥している状態で、水性樹脂ワックスを木目に沿って薄くむらなく塗ります。モップは毛足の短いタイプが塗むらが出にくく、比較的きれいに仕上がります。

●塗布量はワックスの説明書に従ってください。
●溝部にワックスがたまらないようにご注意ください。
※直接床にワックスをまかないでください。

3. 完全に乾かします

乾く前に床の上を歩いたり家具を動かしたりすると、塗りむらができたり、つやがなくなったりします。ワックスが乾くまで、風通しをよくしてお待ちください。
晴れた日の場合、夏場で約30分、冬場で約50分を目安にしてください。